

□講義科目(専門科目)

科目名	医療福祉経営論	2 単位
担当者	若山雅博	
テーマ	医療福祉経営の基本的視座	
科目のねらい	<p><キーワード> 医療福祉サービスの特性とマーケティング 医療福祉専門職と専門職組織、組織マネジメント ダイバーシティ・マネジメント <内容の要約> 医療福祉を取り巻く経営環境は今や激動期を迎えている。医療・介護保険財政の逼迫や財政構造改革の中で福祉予算の削減などが医療福祉経営に大きな影を落としつつある。サービスの提供側も経営の効率化を一層求められている。 しかし、医療福祉経営には多くの特性があり、企業の経営理論をそのまま適用して経営改革を行おうとしても多くの困難がある。加えて、少子高齢化の影響により、医療福祉(介護)人材不足が深刻度を増すばかりである。今後、医療福祉は人材マネジメントが経営の中核となる。そのため本講義では医療福祉経営を研究しようとする人々のために基本的な視座を提供する。 <学習目標> 医療福祉経営の基本的視座を理解することができる。 文献を批判的に検討できる。 プレゼン能力やコミュニケーション能力を身につけることができる。</p>	
授業の進め方	<p>本講義は毎週開講とする。</p> <p>第1回 オリエンテーション ← 報告分担を決定 第2回 ヘルスケアサービスの特性(ヘルスケア・マネジメント：第1章) 第3回 ヘルスケアサービスの顧客とサービスの構造(ヘルスケア・マネジメント：第2章) 第4回 ヘルスケアサービスの交換過程(ヘルスケア・マネジメント：第3章) 第5回 ヘルスケア専門職(ヘルスケア・マネジメント：第4章) 第6回 ヘルスケア組織(ヘルスケア・マネジメント：第5章) 第7回 人と組織のマネジメント(ヘルスケア・マネジメント：第6章) 第8回 ヘルスケアサービスの供給制度(ヘルスケア・マネジメント：第7章) 第9回 医療保険制度と診療報酬(ヘルスケア・マネジメント：第8章) 第10回 多様な人材のマネジメント～ダイバーシティ経営とは何か?～ 第11回 多様な人材のマネジメント～ダイバーシティがもたらす成果とそのメカニズム～ 第12回 多様な人材のマネジメント～ダイバーシティ経営に適合的な人事管理システム～ 第13回 多様な人材のマネジメント～ダイバーシティ経営の土台としての働き方改革と「境界管理」～ 第14回 多様な人材のマネジメント～従業員の自律的なキャリア形成支援～ 第15回 多様な人材のマネジメント～欧州企業のダイバーシティ経営：人事管理制度と管理職のマネジメント～</p>	
事前学習の内容・学習上の注意	<p>履修者は指定された文献とそれに関わる参考文献を読んだうえで、報告用のレジュメ(報告担当者はA3用紙一枚、他の参加者はA4用紙一枚)を作成して参加する。レジュメの作成方法は第1回のオリエンテーションで説明する。 経営学、社会学、政治学の基礎的な知識の修得と理解を深める。</p>	
科目の関連科目	医療福祉政策論	
テキスト	<p>基本テキストとして以下を使用する。 ①中島明彦『ヘルスケア・マネジメント－医療福祉経営の基本的視座(第2版)』同友館、2009年。 ②佐藤博樹・武石恵美子・坂爪洋美『多様な人材のマネジメント』中央経済社、2022年</p>	
参考文献		
成績評価方法と基準	<p>報告内容とディスカッションへの参加で評価する。報告用レジュメの提出と発表(60点)、ディスカッションへの参加(40点)により合計60点以上を合格とする。</p>	